

ユニバーサルデザインの推進～普及啓発事業における佐賀UD推進会議との協働

協働の相手(名称)	佐賀ユニバーサルデザイン推進会議		
事業年度	平成19年度～		
県の担当部署	地域福祉課	ユニバーサルデザイン担当	直通電話0952-25-7053
県の予算額	1255千円	協働の形態	事業協力

目指す姿

年齢、性別、国籍、障害の有無など人々が持つさまざまな特性や能力の違いにかかわらず、最初から多くの人々が利用できるようにデザインするという意味のユニバーサルデザインを「まちづくり」「ものづくり」「ソフトづくり」「意識づくり」などの観点から推進することで、すべての人が暮らしやすい地域社会の実現を目指す。

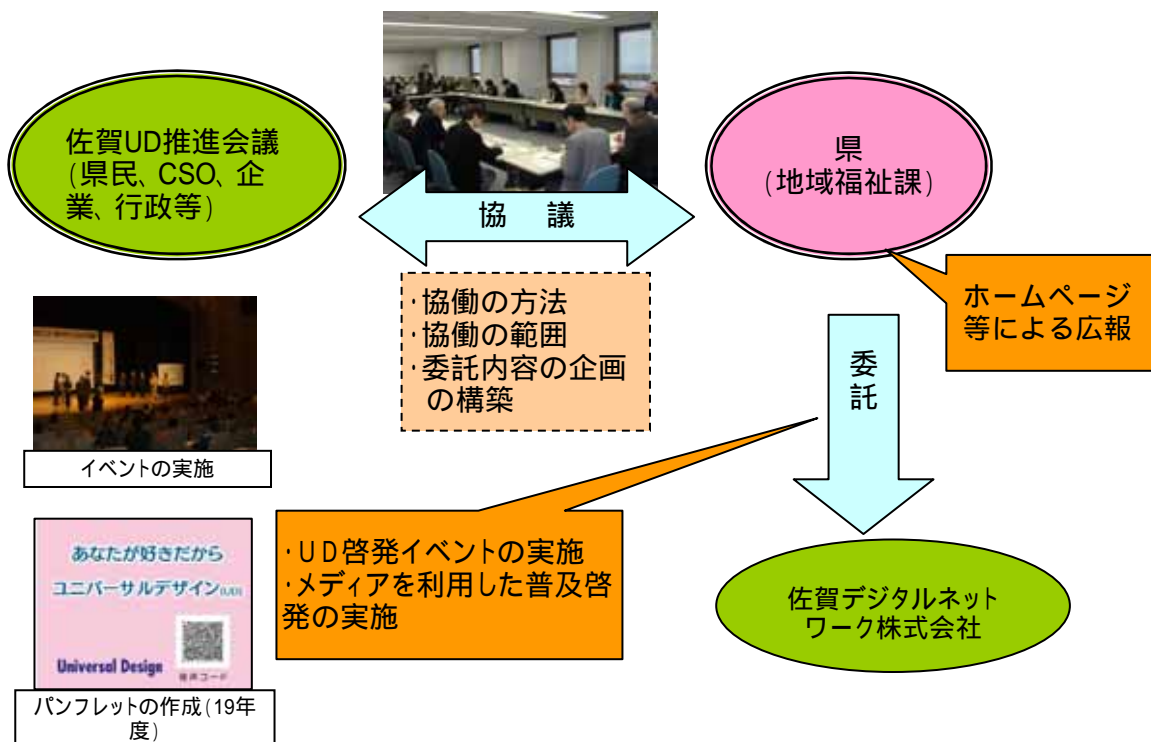
事業概要

県で実施するユニバーサルデザインの普及啓発事業について、県民・CSO(市民社会組織)・企業・行政等からなる「佐賀ユニバーサルデザイン推進会議」の意見を聞いて、普及啓発の内容・委託の範囲を決め、委託することとしている。

協働の背景

平成18年3月に策定した「佐賀ユニバーサルデザイン推進指針」において、県民協働をユニバーサルデザインの推進の基本姿勢とし、利用者である県民の多様な意見に耳をかたむけ、県民・CSO等と連携・協働してよりよい佐賀をつくりあげる努力を行うこととしている。

協働の内容



協働の成果

- ・県民・CSO・企業等の意見を取り入れたことより、よりニーズに合致した効果的な普及啓発を行うことができた。
- ・推進会議に参加する県民・CSO・企業等のネットワークを活かした活動のPRができた。

県民のメリット

県民やCSOの参加する佐賀ユニバーサルデザイン推進会議と協働することで、より県民のニーズを反映した内容の普及啓発を実施することができる。

今後の展望

平成22年のUD全国大会に向けて、より多くの県民にユニバーサルデザインについて知ってもらい、新たなニーズや取り組みの掘り起こしを行うためにも、今後ますます推進会議との協働を深めて行きたい。